

キノコ採りの遭難をなくそう

県内における昨年（令和6年）のキノコ採り遭難発生状況

- 発生件数、遭難者数等
 - 9件9人(前年比-9件-10人)
 - 死亡 0人(前年比-5人)
 - 行方不明 0人(前年比-1人)
 - 負傷 1人(前年比-5人)
 - 無事救助 8人(前年比+1人)

- 遭難の特徴
 - ・ 原因は、道迷いが9人中8人
 - ・ 遭難者全員が65歳以上

遭難防止のためのアドバイス

- 携帯電話は車に置かず持ち歩く
 - ・ 必ずGPS機能を有効にする。
- 山に入るとき、山に入ったら
 - ・ 1人で入山しない。
 - ・ 家族などに「行き先」や「帰宅時間」、「車の駐車場所」を知らせる。
 - ・ 携帯電話、クマよけ鈴、コンパス、食料などを持つ。
 - ・ 目立つ色の服を着る。
 - ・ 山中では声を掛け合い、目標物を決めて行動する。
 - ・ 急斜面や崖などの危険な場所は避け、早めに下山する。
- 万一、迷ったら
 - ・ 日没後は歩き回らずに、救助を待つ。
 - ・ ヘリコプターの音が聞こえたら、広い場所でタオルなどを振って合図する。



広報

七和
9月号

発行者
五所川原警察署
七和駐在所
29-2110



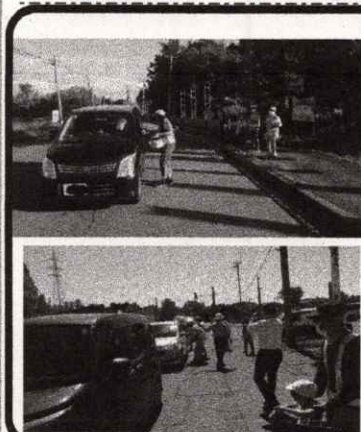
クマによる被害に注意

県内各地でクマの出没が相次ぎ、人身被害が発生しています。クマの出没状況や遭遇時の対応方法を確し、被害に遭わないようにしましう。

- クマに出会わないために
 - ・ 最新の出没情報をインターネットなどで確認する。
 - ・ 複数人で行動し、鈴やラジオなどで音を出しながら歩く。
- クマに遭遇した時の対応方法
 - ・ 子グマでも決して近づかない。
 - ・ クマを見つけたら、背中を見せず、静かにゆっくり後退する。
 - ・ 走って逃げたり、大声をあげたり、物を投げたりしてクマを刺激しない。



- 秋の全国交通安全運動
期間 令和7年9月21日(日)から9月30日(火)までの10日間
- 1 運動の重点
歩行者は反射材や明るい目立つ色の服装を着用し、交通ルールを守りましよう。
 - 2 しながらスマホや飲酒運転はしないようにするとともに、夕暮れ時には早めのライト点灯やハイビームを活用し、事故を防止しましよう。
 - 3 自転車や特定小型原付機付自転車を利用するときはヘルメットを着用して交通ルールを守りましよう。



夏の交通安全運動期間中に、交通安全協会七和支部、長橋支部ではチラシ配布などの活動を行いました。御協力ありがとうございました。

管内の情勢